



ホノルル フェスティバルとは…

HONOLULU Festival

1995年、日米友好を目的に始まったホノルル フェスティバルは、日米間の文化交流の域を超えてオーストラリア、カナダ、イタリア、メキシコ、フィリピン、台湾、韓国、ニュージーランドなど環太平洋の国々との交流へと成長してきました。

今では、毎年3月に開催される恒例行事として定着し、環太平洋の文化交流促進支援事業として、ハワイ最大の国際的な文化交流イベントとなっています。

「パシフィック・ハーモニー」「愛と信頼」をテーマに、「異民族の文化交流によって平和的な生き方を模索する」ことを目的としたホノルル フェスティバルは、今回第23回目を迎えます。さらに多くの国々・様々な民族の文化に触れ合い、理解しあうことで、世界がひとつの家族のようになっていけるよう、多種多様な交流空間を提供させていただきます。



ホノルル フェスティバルはご支援いただける企業・団体等のスポンサーを広く募集しております。

ホノルル フェスティバル財団は「交流文化」、「教育」、「環境」の3つのテーマを軸に運営にあたっており、太平洋の中心にあるハワイで、日本ののみならずパンパシフィックの交流文化の場を実現しています。この活動はご協賛いただいている多くのスポンサー様からの多大なるご支援により成り立っています。今後も、ハワイ最大のお祭りと併せ、文化や教育活動への趣旨に賛同し、支えて下さるスポンサーを募集しております。

あなたの支援がホノルル フェスティバルを支える大きな力になります。

ホノルル フェスティバルは、日本とハワイ、ひいては環太平洋地域での相互文化理解や経済協力、そして各國の人々の協調を奨励する、ハワイ最大級の文化交流イベントです。毎年、地元企業や個人の皆様からの寄付で支えられている非営利団体、ホノルル フェスティバル財団によって運営されています。寄付をおとおしてホノルル フェスティバルを支える一員となりませんか？小額からも受け付中！オンライン寄付はホームページから！



コアの木植樹プロジェクトへの協力 ～ホノルル フェスティバル財団環境への取組み～

1978年～2012年にかけての世界産業指標(※)では、25日ごとに、ハワイ島の大きさ程の森林地がなくなっているのを知っていますか？

また、ハワイ固有の木である「コアの木」は地球上の他の場所では育たず、たった10%しか残っていません。

ホノルル フェスティバル財団では、ハワイ島の元カメハメハ大王の牧草地にあった場所に、コアの木を植樹していくというプロジェクトに協力しています。

地球の環境保護のためホノルル フェスティバルは植樹支援を行っていきます。

※ Hawaii Legacy Hardwood出調査

ボランティアに参加しよう

ホノルル フェスティバルが大成功を収めているのは、毎回力を貸してくれるボランティアの方々の、年を重ねるごとにさらに高まりを見せる貢献と熱意の表れです。ボランティアから発せられる強い「アロハスピリット」があってこそ、来訪者の笑顔や、心から楽しむ様子を目にすることができます。ボランティアでは、ハワイ・コンベンション・センター やワイキキでのグランドパレードにおいて、多様な活動を支援する機会に恵まれます。

あとはボランティアの一員としてホノルル フェスティバルを盛り上げるその時を待ちにしましょう。



参加者の声...

下駄っぱーず 松尾 裕奈さん



昨年に引き続き参加しました。和服に下駄というコスチュームで創作タップダンスを披露したのですが、観客の皆さんのノリの良さはやはり日本とはひと味違いますね。終始大きな声援を送っていただき、とても楽しく踊ることができました。パレードでは沿道からの拍手や歓声が途切れることなく続き、疲れも吹き飛ぶほどのアロハスピリットを実感。ワイキキビーチが見えてきたあたりでちょうど美しい夕焼け空が広がり感動もひとしおでした。

秋田市竿燈会 藤原 賢一さん



10年ほど前に4年連続で参加し、また昨年から2年続けての参加となります。いつも来ても、ハワイの人々は演技を見て大変喜んでくださるのでとてもやりがいを感じます。さらにハワイで秋田からの観光客の方から声がかかると本当にうれしいものです。260年にわたる伝統文化を守り続けることに常に誇りをもっていますが、フェスティバルを通して日本各地の様々な伝統芸能や文化に触れ新たな刺激を受けることで、その思いがよりいっそう強くなりますね。

国田学園高等学校 西家 こころさん



修学旅行でハワイを訪れフェスティバルに参加することをとても楽しみにしていました。パレードの舞台となるワイキキのカラカウア通りを目の当たりにした時は、想像を超えるスケールの大きさにびっくりしましたが、10年以上に及ぶパレード参加の歴史を築いてきた先輩方に続く新たな一步となるようがんばりたいという気持ちもいっそう強みました。文化交流を目的に多彩な人々が集うフェスティバルへの参加はとても貴重な体験だと思います。

太鼓小僧 高木 大介さん



多種多様なものが一堂に会するフェスティバルは非常に魅力あるイベントだと思います。8年連続で参加しての感想は、たった1回でフェスティバルの良さを知るのは難しいということ。お客様の反応はとてもダイレクトで素晴らしい演技には大きな拍手喝采やスタンディングオベーション、さらにはアンコールの声までかかり、演じる側のモチベーションやレベルも年々格段にアップします。毎年見に来てくれる方がいるって本当に素晴らしいことです。

HONOLULU Festival

23rd Annual 3/10(Fri) ~ 12(Sun) 2017

ホノルル フェスティバル

[主催] ホノルル フェスティバル財団
[後援] 株式会社ジェイティービー／日本航空株式会社／ハワイ・ツーリズム・オーソリティ／ファースト・ハワイアン・バンク／ハワイアン航空（予定を含む）
当フェスティバルの開催においては、独立行政法人 国際交流基金のご協力を得ております。

<http://www.honolulufestival.com/jp>